

# 黄色い笑顔 街中に ポスター千枚掲示計画 柏つながるSMILEサイン

kamonがしわイン  
フォメーションセンター  
は1日から、「黄色い笑  
顔で町中を染め、元気に  
なる」SMILEサイ  
ンプロジェクト」をス  
タートさせた。同センタ  
ー制作の黄色い笑顔のイ  
ラストと「SMILE  
for Tomorrow  
」つながる柏のために

#SocialDist  
ancing」と書かれ  
たポスター千枚の掲示を  
市民に呼びかけ、協働に  
よる多様な市民が抱くそ  
れぞれの閉塞感や不安感  
の払拭につながる狙いだ。  
事務局の藤田とし子セ  
ンター長は、「ポスター  
をきっかけに声をかけあ  
う機会を創出し、今こそ

ワンチームで苦しいとき  
を乗り越えよう」と呼び  
かける。緊急事態宣言の  
延長を受け、「さらに閉  
塞感や不安感が膨らむ。

皆で乗り切りたい」と藤  
田センター長。  
ポスター掲示の意図  
は、SNS世代以外の高  
齢者層を含む多世代の交

あう地域連携の輪の広が  
りを生み出すツールとし  
て、アナログかつ誰もが  
手に取り拡散できるポス  
ターを選んだ。



店舗に貼り出されたポスター

流だ。閉塞  
感を抱くの  
は、SNS  
世代だけで  
なく、高齢  
者も当然含  
まれる。一  
方で、そう  
した高齢者  
はソーシャル  
メディア  
を不得手と  
し、自爾の  
ために普及  
のコミュニ  
ティーにお  
ける交流を  
断たれ、不  
安な日々を  
送っている  
可能性が高  
い。同セン  
ターでは、  
本来、交流  
しえない多  
世代がふれ  
あう地域連  
携の輪の広  
がりを生み  
出すツール  
として、アナ  
ログかつ誰  
もが手に取  
り拡散でき  
るポスター  
を選んだ。

同プロジェクトは、同  
センターが取り組んでき  
たテイクアウトをはじめ  
た店舗をアピールするポ  
スター掲示「TAKE  
OUTサイン」に続く企画。  
今回の企画開始当初は前  
企画協力店舗や市民団  
体、SNSにおける発信  
力あるインフルエンサー  
らに声をかけ、ポスター  
の認知を広げる。すでに  
拡散は広がり、市民が自  
宅でポスターを掲示する  
報告も挙がっている。

同センターではデザイ  
ンを他地域に供与し、活  
動の輪を広げる考え。藤  
田センター長は、「今だ  
けではなく、これからも  
多世代がつながり続けら  
れるきっかけになれば」と  
話した。



**kamon**

がしわインフォメーションセンター